



LIXIL

壁付け防風ポストぐち

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●壁付け防風ポストぐち周りの漏水防止のため下記事項をお守りください。

・指定個所には必ずシーリング処理をしてください。

・シーリング個所にはシーリング材専用のプライマーを使用してください。(別途)

・シーリング材は、アルコール型シーリング材を使用してください。(別途)

オキシム型のシーリング材を使用するとプラスチックが割れるおそれがあります。

●取付け時の汚れ落としは中性洗剤を使用してください。ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用すると商品が侵され、変色、変形および割れるおそれがあります。

■取付け上のお願い

●躯体壁厚・開口寸法が適用範囲内にあることを確認ください。(参考納まり図参照)

●躯体壁厚寸法により「厚壁対応用スペーサ(別途有償品)」が必要になりますので下表を参照し確認して手配してください。

躯体壁厚寸法D	厚壁対応用スペーサ必要個数
104 ≤ D ≤ 142	0個(必要ありません)
142 < D ≤ 200	1個
200 < D ≤ 260	2個

●躯体開口寸法は壁付け防風ポストぐちの横型/縦型によって躯体下地のつくりかたが違いますので、横型/縦型の使い方にあつた躯体下地をつくってください。(■取付け順序：1 躯体開口部寸法の確認を参照)

●縦型の場合、かい物(別途)を入れる際の右側/左側によって、室内側蓋の左右勝手が異なりますので注意してください。

本取付け説明書では「左勝手」の場合を図示説明いたします。(■取付け順序：【図4-縦】かい物A(別途)参照)

●雨水・積雪などが壁などに浸入し躯体に悪影響を与えるおそれがあるため下記事項をお守りください。

・雨水・積雪などが常時直接かかる場所を避けて、ひさしのある軒下に取り付けてください。

・すきまシールの張付けは、角隅部などすき間なく張付けてください。

●本製品は不燃仕様ではありません。準防火・防火地域では使用できません。

●躯体への取付けは、必ず指定の取付けねじ・釘を指定の本数使用して取付けてください。

●本製品は、必ず水抜き穴がある側を下側にして取付けてください。水抜き穴を下側以外にして取付けてしまうと雨水や結露水が排水されないため漏水の原因になります。

●サイディングを含む外壁厚(参考納まり図a寸法)が57mm以上になる場合は、水抜き穴をふさがないようにシーリング処理をしてください。

●本製品は、プラスチック(ASA樹脂)を主体とした商品です。硬いものを当てたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

●ねじは締め付けトルクが高過ぎるとプラスチックが割れるおそれがあるため下記事項をお守りください。

・電動ドライバー・エアドライバーを使用する際の締め付けトルクは1.0~1.5N・m(10~15kgf・cm)で取付けてください。

・トルク調整のできないインパクトドライバーは使用しないでください。

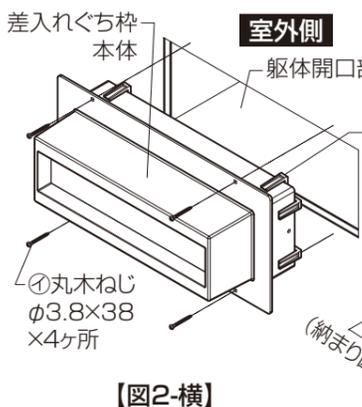
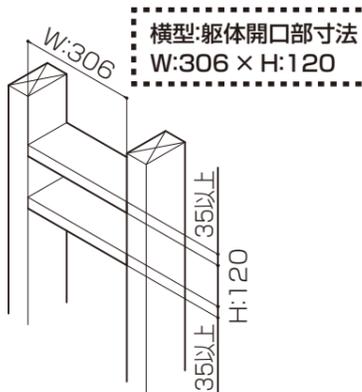
壁付け防風ポストぐち〔横型〕の場合

壁付け防風ポストぐち〔縦型〕の場合

■取付け順序

1 躯体開口部寸法の確認

●横型の躯体開口部寸法(H・W)は、下図をもとに躯体下地をつくってください。

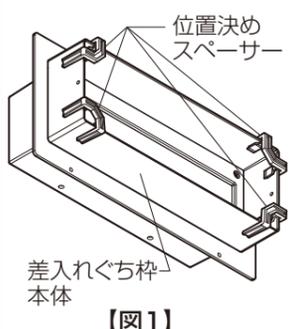


【図2-横】

■部品一覧表

差入れぐち枠本体	室内側受け枠	すきまシール(1枚)

2 差入れぐち枠本体の取付け

●躯体開口の室外側開口部下面および側面に、差入れぐち枠本体の位置決めスペーサ【図1】を軽くあてて差込み、丸木ねじφ3.8×38で取付けてください。
※位置決めスペーサは出荷時に取付け済みです。【図2-横/縦】

【図1】

お願い

●位置決めスペーサは、室内側受け枠を差込むすき間を確保する部品です。必ず差入れぐち枠本体に取付けた状態で躯体に取付けてください。位置決めスペーサを外して施工すると、室内側受け枠が取付けられなくなります。

●本製品は、必ず水抜き穴がある側を下側にして取付けてください。水抜き穴を下側以外にして取付けてしまうと雨水や結露水が排水されないため漏水の原因になります。

●サイディングを含む外壁厚(参考納まり図a寸法)が57mm以上になる場合は、水抜き穴をふさがないようにシーリング処理をしてください。【図3】

●ねじは締め付けトルクが高過ぎるとプラスチックが割れるおそれがあるため下記事項をお守りください。

・電動ドライバー・エアドライバーを使用する際の締め付けトルクは1.0~1.5N・m(10~15kgf・cm)で取付けてください。

・トルク調整のできないインパクトドライバーは使用しないでください。

■使用ねじ部品一覧表

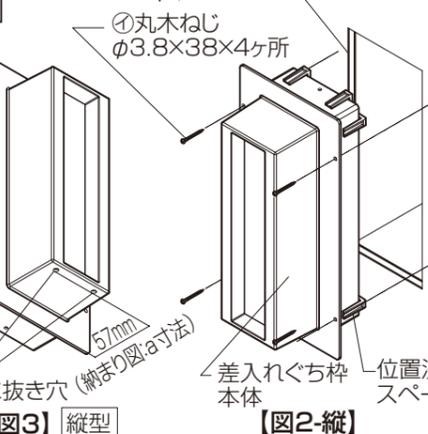
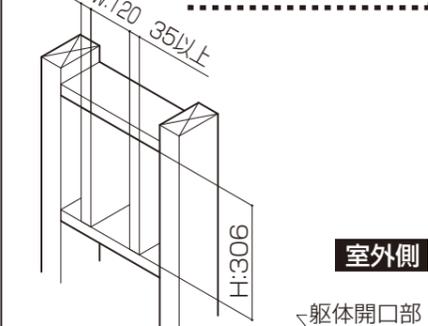
①	②
丸木ねじ φ3.8×38(4本)	ラセン釘 φ2.1×38(2本)

■取付け順序

1 躯体開口部寸法の確認

●縦型の躯体開口部寸法(H・W)は、下図をもとに躯体下地をつくってください。

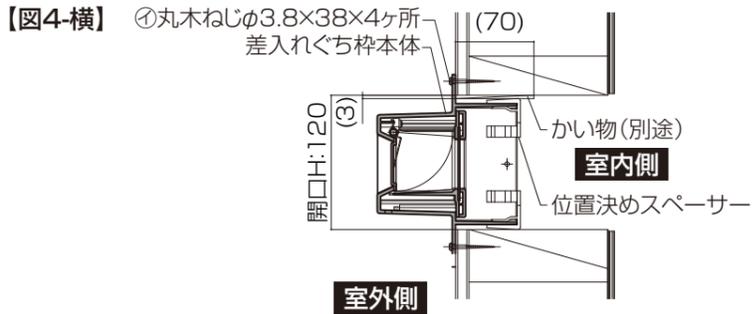
縦型:躯体開口部寸法 W:120 x H:306



【図3】縦型

【図2-縦】

壁付け防風ポストぐち〔横型〕の場合



3 位置決めスペーサーの取外し

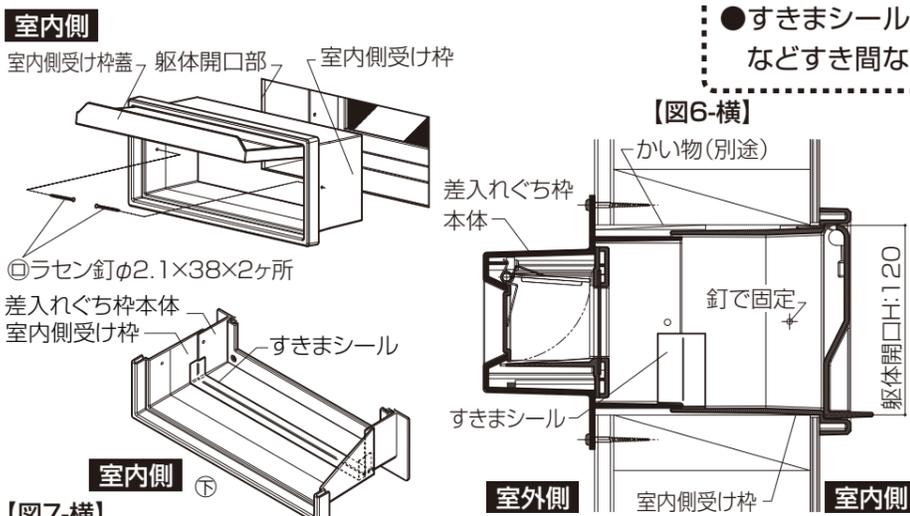
- 差入れぐち枠本体を躯体開口に取付けた後、室内側から位置決めスペーサー(4ヶ所)を引き抜いてください。【図5】固くて引き抜けない場合は、差入れ口本体の取付けねじ(丸木ねじφ3.8×38)を少し緩めてから引き抜いてください。
- ※引き抜いた後の位置決めスペーサーは廃棄してください。

4 室内側受け枠の取付け

- 躯体開口の室内側開口部に室内側受け枠を差込み、壁仕上がり面とのすき間を空けないように室内側蓋を開けながらラセン釘φ2.1×38で取付けてください。【図6-横/縦】

お願い

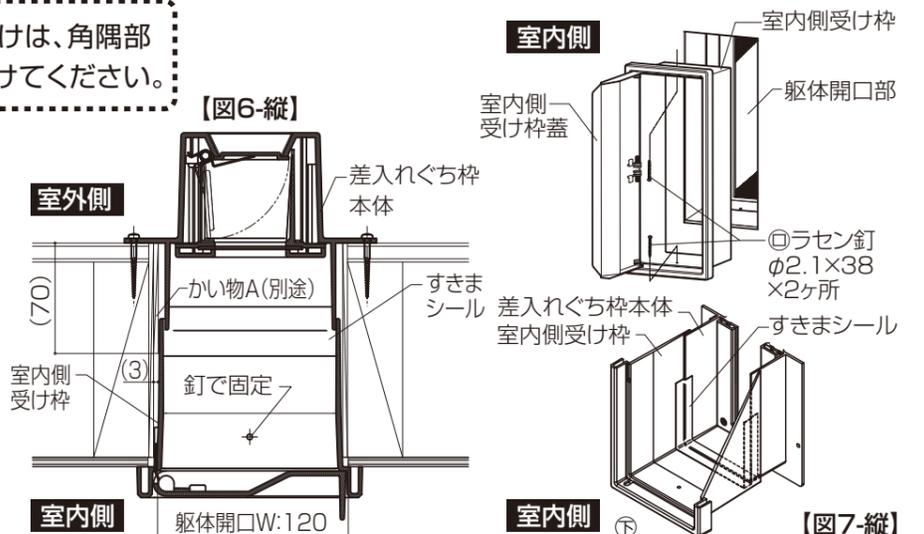
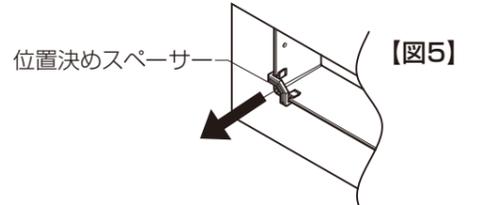
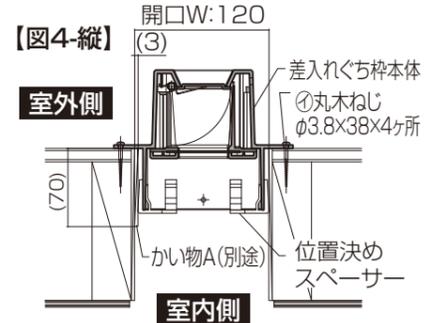
- 釘固定孔の裏側には必ずかい物を入れてください。かい物を入れないで釘打ちすると、室内側受け枠が変形して室内側蓋の開閉に支障をきたす恐れがあります。
- 最後に同梱のすきまシールを差入れぐち枠本体と室内側受け枠の内側①面の段差部に両側面に、立ち上げるよう「コの字型」に張付けてください。【図7-横/縦】



- お願い
- すきまシールの張付けは、角隅部などすき間なく張付けてください。

壁付け防風ポストぐち〔縦型〕の場合

- お願い
- 縦型の場合、【図4-縦】かい物A(別途)を入れる際の右側/左側によって、室内側蓋の左右勝手が異なりますので注意してください。本取付け説明書では「左勝手」の場合を図示説明いたします。



参考納まり図

